

陸上競技(短距離)プログラム報告 2011年7月23日プログラム

日付: 2011 年 7 月 23 日 (土曜日)

分類: [手記](#)



大型台風6号は涼しい朝を残して東に去りました。昨日早朝の福祉村は 14.9℃とアンダーシャツ一枚では肌寒さを感じる程でした。それに続く今朝は、プログラムが始まる十時に 22.7℃で、昨日ほどではありませんが、二週間前の灼熱のプログラムと比べると嘘の様なコンディションでした。

そうは言っても真夏のプログラムです。体調のチェックと早めの給水が大事なことに変わりはありません。メニューの切れ目ごとに、水分の補給をするように、声をかけかけるようにしていました。油断は禁物と云うことです。

さて立ち上がりのウオーキングでは久し振りにジョギングコースを一回り歩きました。但し途中で植物観察で小休止しましたが。植物観察のターゲットは今を盛りの夾竹桃で、勿論配布プリントも夾竹桃で作りました。

プリントでは上辺にジョギングコース沿いに咲く夾竹桃の画像を掲げ、其の左右に撫子の絵を添えました。観察の通り撫子ジャパンを意識した乗りです。お粗末！

所でこの悪乗りですが、O君には結構受けました。彼は上辺の二枚の絵がナデシコだと聞いた途端にW杯の話始めたのです。尤も彼はサッカーのアスリートなので何の不思議も有りませんが(笑)

さてその夾竹桃の観察ですが、私は例によって準備運動が始まると先行スタートして夾竹桃の根元で一行を待ちました。やがてウオーキングの一団が到着します。

そこで私は夾竹桃の名前の由来を話し始めました。するとお母さんの一人が

「この公園の直ぐ傍に真っ白な夾竹桃が咲いてます」

と話し始め、コーチの中からは

「葉とか花とか枝とか、そこらじゅうに毒が有るんだよね」

と話が出ます。此処でかれこれ5～6分、予想外に盛り上がった夾竹桃鑑賞を切りげてウオーキングに戻りました。

ウオーキングの後は二千メートル。其の後、種目別に分かれて、短距離グループは九月の陸上競技会の申告タイム用の記録をとりました。

そしてようやく蒸し暑さの増して来た十一時半過ぎ、出席者全員で体操した後、大坂PCのリードでエールを叫んで今日のプログラムを無事終了しました。

中 村 泰 雄

注: 一部人名をイニシャルに変換して掲載しております。